

COLLABORATION WITH KOSEN

高専との連携

教育・研究交流を推進し レベルの高い高専連携の下で 技術系人材を養成する

高等専門学校(高専)との協働指導等の実施により、本学への入学生の技術科学学修能力の強化を図るとともに、高専の教員養成等の事業を推進・支援しています。

今までの取組

✓ 高専との連携事業の実施

本学は、高専卒業生を主な受入対象として設置された経緯から、全国57校(国立51校、公立3校、私立3校)の高専との教育・研究面での深い連携の下で工学系人材の養成に力を入れています。高専教員との共同研究を進める中で高専生を協働で育成する「高専連携教育研究プロジェクト」の実施、夏季に高専の主に4年生を対象とした体験実習の実施など、高専生の技術科学学修能力の強化を図っています。さらに2020年度から高専専攻科と連携した技術実装力の高い地域人材育成を目指す「連携教育プログラム」を開設し、ニューノーマルの時代を見据えた新しい取組として、地域人材の育成に貢献できるよう推進しています。また、高専からの優秀な入学生を確保するため、各高専を訪問し大学説明や出前講義を行うとともに、本学への進学予定者(合格者)への進学準備支援も行っています。

実績

✓ 高専教員との共同研究と協働教育

本学と高専の連携を深めることを目的として、高専教員との共同研究並びに高専生を協働で教育するプロジェクトとして「高専連携教育研究プロジェクト」を実施しています。また、プロジェクトに参加した高専生等の成果発表の場として、「先進的技術シンポジウム」を開催しています。

◎高専連携教育研究プロジェクト

2020年度 採択件数 37高専 61件

2021年度 採択件数 34高専 64件

◎先進的技術シンポジウム

2020年度 発表件数 56件

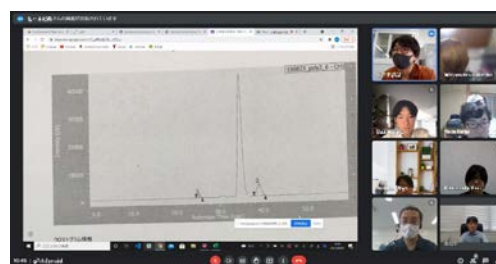
(参加者:本科生42名、専攻科生20名、高専教員51名)

2021年度 発表件数 59件

(参加者:本科生43名、専攻科生25名、高専教員61名)

✓ 高専キャリア教育への協力

高専生のキャリア形成支援として、全国の高専を訪問しており、技術科学大学として設置された本学学部3年次への編入学、本学大学院への進学を勧めています。近年、高専がキャリア教育を重視していることから、教材コンテンツの作成に協力するとともに大学の教育・研究資源を活用した出前講義を通じて全国の高等専門学校(57高専62キャンパス)のキャリア教育をサポートしています。また、高専4、5年生、専攻科生を対象とし、本学研究室で1～2週間の実習を行う体験実習を高専の夏休み期間中に行っており、各高専が実施する校外実習(高専側で単位付与)の一環として多くの高専生が参加しています。2020年度はコロナ禍のため中止となり、2021年度はオンラインでの限られた実施となりましたが、2022年度以降、状況を見て再開していきます。



(zoomによるオンライン体験実習の様子)

2020年度

高専訪問: 47高専(国立43、公立2、私立2)
出前講義: 8回
体験実習: 中止

2021年度

高専訪問: 44高専(国立43、公立1)
出前講義: 10回
体験実習: 22高専48名

✓ 高専専攻科と連携した教育プログラム(先端融合テクノロジー連携教育プログラム)の開始

本プログラムは、本学と高専専攻科が強みをもつ教育資源を有効活用しつつ、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を育成することを目的とし、連携する高専専攻科とそれぞれ連携・協力して実施しています。

本プログラム履修者は、本学と連携高専専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、本学卒業証書(学士の学位記)並びに高専専攻科修了証書が交付されます。

2021年度 7名が修了 連携高専: 富山高専、長野高専、岐阜高専、沼津高専、鈴鹿高専、奈良高専

✓ 技術科学教員プログラム(博士後期課程教育プログラム)

2017年度後期から、大学院博士後期課程在学を対象に、研究能力だけでなく教授方法や学生指導方法についての知識を有し、大学・高専等が実践している技術科学教育に対して理解を持つ人材の育成を目的とする教育プログラムを開始しました。本プログラム修了生は、高専・大学の教員として活躍しています。

2019年度修了生: 高専教員として2名採用

2020年度修了生: 大学教員として1名採用



■ 技術科学教員プログラム修了者数

修了年度	修了者数
2019	2
2020	3
2021	—
7名履修中	

将来展望

高専と連携した学生交流の充実

本学への進学者獲得に向けた情報発信について、今後は学校説明会主体のスタイルから、出前講義主体へと切り替えを考えています。大学説明会は高専4年生が主な対象であり、詳細な入試情報などの説明が主となります。一方で、キャリア教育の出前講義では、高専2・3年生に対して今後のキャリアパスについて話をすることができます。自分のキャリアを考え出す時期だからこそ、進学した先はどうするのか、将来は何を目指すのかなど、学生自身の将来を考えるためのキーワードを伝え、考える機会を提供し、その中で本学の特徴を説明しています。今後は体験実習をはじめとして高専と連携した学生交流を充実していきます。例えば、1つの議題に対して討論する機会を提供することにより教員だけでなく、先輩との交流ができ、学生自身のビジョンとプランがしっかり組み立てられるのではないかと考えています。